

令和6年第2回定例会一般質問通告事項

	<p>松原正侍議員（市民連合）</p>	<p>質問方式：一括質問方式</p>
<p>6月</p>	<p>1 世界自閉症啓発デーについて 自閉症等発達障害については、本人の困難さが周囲からわかりづらいため見逃されてきた歴史的な経過の中で、国や県では、国民、県民の皆さんの関心を高め、正しい知識の普及を図ることを目的とした活動を進めています</p> <p>(1) 尾道市では、このことについてどのような認識を持っていますか</p> <p>(2) 尾道市は今年の「世界自閉症啓発デー」について何か取り組みを行いましたか</p> <p>(3) 広島県の障害者支援課の報告によれば、尾道市では広報紙掲載などを行う予定とされていましたが、実際には何をされましたか</p> <p>(4) 今後、あるいは来年に向け、何か取り組む予定はありますか</p>	
<p>19日</p>	<p>2 尾道市における難病・重度障がい者施策について</p> <p>(1) 尾道市として難病・障がい者を取り巻く諸課題についての認識はいかがでしょうか</p> <p>(2) 支援が必要な難病患者について、尾道市内で難病指定を受けている方や在宅で24時間人工呼吸器を装着されている患者の皆さんについて、どのくらいおられますか</p> <p>(3) 難病患者や障がい者を介助する方も高齢化するなかにおいて、「親なき後」問題を総括的に相談できる体制が求められており、そうした当事者の声に対する尾道市としての役割についてどのように考えておられますか</p>	
<p>日</p>	<p>3 手話言語条例について 令和5年6月議会において、手話言語条例への市長答弁から1年が経過します</p> <p>(1) 条例の在り方の研究は進められましたか</p> <p>(2) 実効性のある施策とは具体的にどのようなことをされましたか</p> <p>(3) 尾道市にも「全日本ろうあ連盟」に加盟されている「尾道ろうあ協会」がありますが、「手話言語条例」について意見をお聞きになったことがありますか。 その意見を受けて、今後どのように進める予定ですか</p>	